

報道関係 各位

## 中四国地方で初開催

医療福祉系シミュレーションゲーム **THE Six SENSE**

**デジタルマスを使って未来にタイムスリップ！？**

**ゲーム感覚で医療福祉を体感できる、新感覚の参加型イベント！**

川崎医療短期大学 医療介護福祉科 公開セミナー

岡山県キャリア形成訪問指導事業

VR(virtual reality) ギアを装着して認知症の症状を体験したり、目隠しをして食事をする、あるいは、発達障がい児に多い聴覚過敏の場合の聴こえ方を体験する。そして、障がいのある人たちの介助はどのようにしたらよいか。

このような体験を通して、健康な人、子どもや若い人たちにも、障がい者や高齢者のハンディキャップを身近に感じてもらい、自分自身の未来として考え、社会課題への関心を持ってもらうことを目的として、**医療福祉系シミュレーションゲーム THE Six SENSE**を開催いたします。これまでの開催は山梨・京都・東京のみで、中四国地方での開催は初となり、9月3日(日)を1回目として、今年度3回開催いたします。

医療と福祉を融合した「医療福祉」の概念を理解し実践できる医療福祉専門職を育成している学校法人川崎学園。その中で、医療に強い介護福祉士を養成している川崎医療短期大学医療介護福祉科が主催。そして、シミュレーションゲームの企画は、音楽×アート×医療福祉を通じてあらゆる人々の積極的社会参加を推進する活動を展開しているNPO法人Ubdobe(ウドベ)です。

### THE Six SENSE の概要

- ・設定は、参加者はゲーム開発会社の社員で、自分自身がゲームの主人公(コマ)になって体験し、新しいゲームをチェックする、というものです。
- ・車いすに乗る人と押す人の2人一組で、会場の床全体にプロジェクターで投影されたマスの目を進み、各ブースでさまざまな体験(下記)をします。
- ・体験ブース：
  - ①移乗介助(スーパートランスファー)の体験
  - ②視覚障害とその食事介助の体験
  - ③聴覚過敏の場合の聴こえ方の体験
  - ④認知症をVR(virtual reality)で体験
  - ⑤体の麻痺を体験し、書道を試してみる

### ●記者の皆様への体験参加を歓迎いたします。

ご希望の時間帯の予約をご自身で入れていただくか(下記「申込み方法」参照)  
<問合せ先>の医療介護福祉科へご連絡ください。

### ●当日は、Ubdobe 代表 岡 勇樹氏も出席いたします。動画の密着取材の可能性があり、取材・インタビューをご希望の場合は、事前にご連絡ください。調整いたします。

<問合せ先>

取材、セミナー全体について

企画内容について

川崎医療短期大学 医療介護福祉科  
教授 山田順子  
Tel 086-464-1032(代)

NPO 法人 Ubdobe  
Tel 03-6805-2880

(⇒2 枚目に続く)

## ●実施概要

**実施日**: 第1回 2017年9月3日(日)  
第2回 2017年12月3日(日)  
第3回 2018年3月4日(日)

※各日とも10:00~16:00の間で開催。1組の体験の所要時間は約45分。  
※事前に予約して(Webより申込み), その時間に会場に来て体験する。

**会場**: 川崎医療短期大学 体育館 101 教室 (倉敷市松島316)

**対象**: 子どもから大人まで。無料。定員各日100名。1人から申し込みます。

**申込み方法**: The Six SENSE の公式 HP <http://the-sixsense.com/> にある  
各実施日のページを開き、予約フォームから <http://ptix.co/2vHxRSK>

主催: 川崎医療短期大学 医療介護福祉科

企画: NPO 法人 Ubdobe

※添付のチラシ参照。

## ●資料

**川崎医療短期大学** (岡山県倉敷市松島 316)

<http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/>

・1973年設立。当時からチーム医療の重要性を認識し、建学のコンセプトは、将来における医療の高度化を展望し、医師団を助ける有能な医療技術者の養成を図るという、当時の短期大学としては他に類を見ない先駆的なものであった。

・医療秘書、臨床工学、医療デザイン、医療介護、医療保育等の職種を養成する学科をはじめ、時代のニーズを先駆的にとらえた学科を順次開設した。現在は、その学科の多くが、4年制の川崎医療福祉大学(倉敷市松島 288)に移行されている

・学長 小池将文(医療介護福祉科特任教授、学科主任)

・学校法人川崎学園は、現在、5つの教育施設(川崎医科大学、川崎医療福祉大学、川崎医療短期大学、川崎医科大学附属高等学校、専門学校川崎リハビリテーション学院)と2つの大学病院(川崎医科大学附属病院、川崎医科大学総合医療センター)を有し、教職員4,500名及び6,000名の学生が学ぶ、医学・医療・医療福祉の総合学園です。

**NPO 法人 Ubdobe** (東京都世田谷区三軒茶屋 1-36-6-203)

<http://ubdobe.jp/>

・発起人で代表の岡 勇樹氏は、日本財団が企画する日本の社会課題の解決を目指す革新的な人材「2017年度ソーシャルイノベーター」に選ばれている。

・岡勇樹氏は、障がい児者移動支援事業所、高齢者施設、訪問介護事業所などで自身が働き廻るなかで、この業界の課題をエンターテインメントの力で解決していこうと決心し発起した。

・Vision-目指す未来

音楽×アート×医療福祉を通じてあらゆる人々の積極的社会参加を推進

Cause- 解決すべき課題

- ・医療福祉業界の企画広報力不足によるイメージ低下
- ・医療福祉従事者の人手不足による不安定なサービス
- ・医療福祉サービス利用者とその家族への理解不足による閉じこもり

Mission- 解決するための手段

- ・医療福祉業界のブランディングとイメージアップ
- ・医療福祉従事者を増やし、質とモチベーションを高め続ける
- ・医療福祉サービス利用者とその家族の積極的社会参加を推進